

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信
設定日	2016年10月17日
信託期間	2016年10月17日～2021年10月18日（約5年）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主としてオーストラリアの不動産投資信託（リート）等を実質的に投資することで、インカムゲインの確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	オージー・リート・ファンド（毎月分配型） ・オージー・リート・マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 オージー・リート・マザーファンド ・オーストラリアの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	オージー・リート・ファンド（毎月分配型） ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の投資信託証券（親投資信託を除きます。）への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の35%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 オージー・リート・マザーファンド ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の35%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月16日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、収益分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金再投資コースの場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

運用報告書（全体版）

第5作成期

決算日

第25期	2018年11月16日
第26期	2018年12月17日
第27期	2019年1月16日
第28期	2019年2月18日
第29期	2019年3月18日
第30期	2019年4月16日

オージー・リート・ファンド （毎月分配型）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「オージー・リート・ファンド（毎月分配型）」は、上記の通り決算を行いました。

ここに、第5作成期（第25期～第30期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）



三井住友DSアセットマネジメント

（旧：大和住銀投信投資顧問）
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			S&P/ASX300 A-REIT指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配率)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
(設定日)	円	円	%		%	%	%	%	百万円
2016年10月17日	10,000	—	—	10,000	—	—	—	—	100
第1期(2016年11月16日)	9,592	0	△ 4.1	9,486	△ 5.1	—	—	95.8	205
第2期(2016年12月16日)	10,720	0	11.8	10,662	12.4	—	—	95.8	234
第3期(2017年1月16日)	10,776	0	0.5	10,811	1.4	—	—	95.2	237
第4期(2017年2月16日)	11,218	15	4.2	11,337	4.9	—	—	95.6	243
第5期(2017年3月16日)	10,926	15	△ 2.5	10,956	△ 3.4	—	—	96.7	248
第6期(2017年4月17日)	11,154	15	2.2	11,234	2.5	0.3	—	96.4	264
第7期(2017年5月16日)	10,966	15	△ 1.6	11,081	△ 1.4	0.7	—	98.5	244
第8期(2017年6月16日)	11,202	15	2.3	11,352	2.4	0.7	—	98.2	249
第9期(2017年7月18日)	10,670	15	△ 4.6	10,896	△ 4.0	0.9	—	94.9	219
第10期(2017年8月16日)	10,812	15	1.5	11,135	2.2	0.9	—	97.2	222
第11期(2017年9月19日)	11,297	15	4.6	11,567	3.9	0.9	—	98.0	229
第12期(2017年10月16日)	11,058	15	△ 2.0	11,371	△ 1.7	1.1	—	96.3	211
第13期(2017年11月16日)	11,213	15	1.5	11,582	1.9	1.1	—	97.5	210
第14期(2017年12月18日)	11,684	15	4.3	12,108	4.5	1.0	—	97.7	219
第15期(2018年1月16日)	11,363	15	△ 2.6	11,858	△ 2.1	1.1	—	97.0	213
第16期(2018年2月16日)	10,275	15	△ 9.4	10,778	△ 9.1	0.3	—	97.4	193
第17期(2018年3月16日)	10,366	15	1.0	10,813	0.3	0.3	—	98.6	196
第18期(2018年4月16日)	10,405	15	0.5	10,888	0.7	0.3	—	98.8	197
第19期(2018年5月16日)	10,740	15	3.4	11,276	3.6	—	—	99.4	203
第20期(2018年6月18日)	10,874	15	1.4	11,511	2.1	—	—	94.3	202
第21期(2018年7月17日)	11,265	15	3.7	12,052	4.7	—	—	98.2	207
第22期(2018年8月16日)	10,971	15	△ 2.5	11,783	△ 2.2	—	—	98.2	199
第23期(2018年9月18日)	11,197	15	2.2	11,968	1.6	—	—	96.8	174
第24期(2018年10月16日)	10,326	15	△ 7.6	11,031	△ 7.8	—	—	96.9	160
第25期(2018年11月16日)	10,959	15	6.3	11,697	6.0	—	—	98.2	171
第26期(2018年12月17日)	11,070	15	1.1	11,782	0.7	—	—	98.0	160
第27期(2019年1月16日)	10,868	15	△ 1.7	11,626	△ 1.3	—	—	98.3	148
第28期(2019年2月18日)	11,632	15	7.2	12,378	6.5	—	—	98.0	158
第29期(2019年3月18日)	12,030	15	3.6	12,737	2.9	—	—	99.5	162
第30期(2019年4月16日)	12,243	15	1.9	12,981	1.9	—	—	99.6	152

S&P/ASX300 A-REIT指数（配当込み、円換算）とは、S&P/ASX300 A-REIT指数（配当込み、豪ドルベース）を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

*基準価額の騰落率は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		S&P/ASX300 A-REIT指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率				
第25期	(期 首) 2018年10月16日	円 10,326	% —	11,031	% —	% —	% —	% 96.9
	10月末	10,685	3.5	11,390	3.3	—	—	98.2
	(期 末) 2018年11月16日	10,974	6.3	11,697	6.0	—	—	98.2
第26期	(期 首) 2018年11月16日	10,959	—	11,697	—	—	—	98.2
	11月末	11,242	2.6	12,009	2.7	—	—	98.3
	(期 末) 2018年12月17日	11,085	1.1	11,782	0.7	—	—	98.0
第27期	(期 首) 2018年12月17日	11,070	—	11,782	—	—	—	98.0
	12月末	10,701	△3.3	11,339	△3.8	—	—	98.6
	(期 末) 2019年1月16日	10,883	△1.7	11,626	△1.3	—	—	98.3
第28期	(期 首) 2019年1月16日	10,868	—	11,626	—	—	—	98.3
	1月末	11,347	4.4	12,147	4.5	—	—	97.9
	(期 末) 2019年2月18日	11,647	7.2	12,378	6.5	—	—	98.0
第29期	(期 首) 2019年2月18日	11,632	—	12,378	—	—	—	98.0
	2月末	11,530	△0.9	12,241	△1.1	—	—	97.9
	(期 末) 2019年3月18日	12,045	3.6	12,737	2.9	—	—	99.5
第30期	(期 首) 2019年3月18日	12,030	—	12,737	—	—	—	99.5
	3月末	12,223	1.6	12,938	1.6	—	—	99.2
	(期 末) 2019年4月16日	12,258	1.9	12,981	1.9	—	—	99.6

*騰落率は期首比です。

*期末基準価額は分配金込み

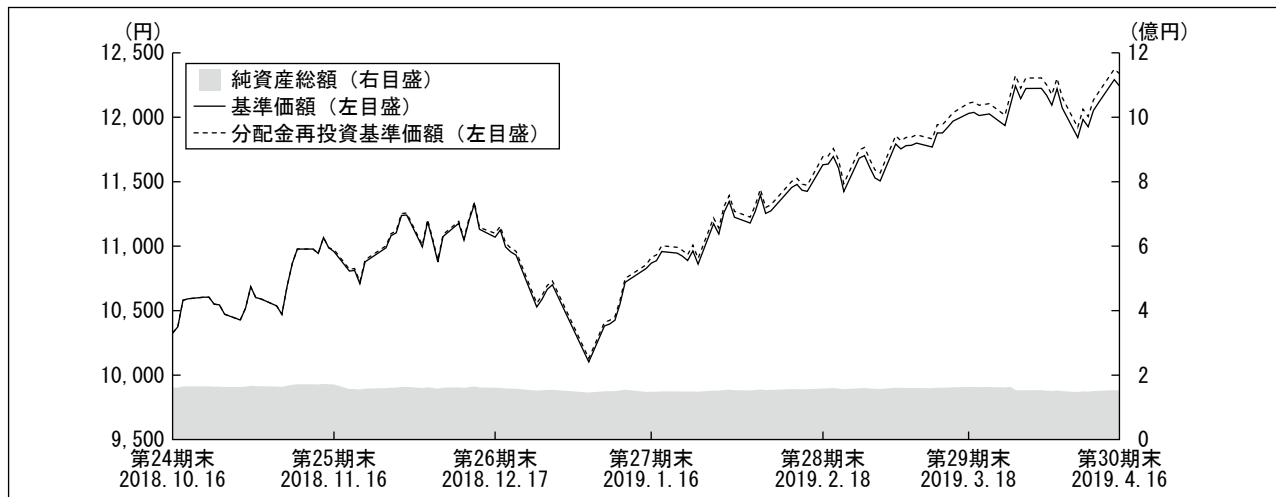
*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドにはベンチマークはありません。

*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第25期首：10,326円

第30期末：12,243円（作成対象期間における期中分配金合計額 90円）

騰落率：+19.5%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、オージー・リート・マザーファンドへの投資を通じて、主としてオーストラリアの不動産投資信託（リート）等に実質的に投資を行いました。

（上昇要因）

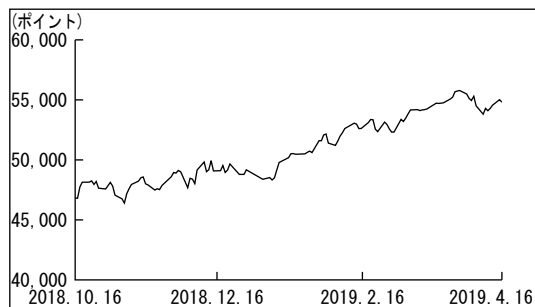
FRB（米連邦準備制度理事会）による金融引き締めに対する慎重な見通しを受けた世界的な低金利環境を背景にオーストラリアの金利が低下した一方、相対的な魅力の高さが好感されオーストラリアリート市場が上昇基調となったことが要因となりました。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

【投資環境】

オーストラリアリート市場は、作成期を通じて堅調に推移しました。FRBによる金融引き締めに対する慎重な見通しを背景に、低金利環境が当面続くとの見方が広がったことや、米中貿易交渉への進展期待などを受けて株式市場が反発したことが上昇を促す要因となりました。

S&P/ASX300 A-REIT指数（配当込み）の推移



(出所：Bloomberg)

【ポートフォリオ】

■オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

主要投資対象であるオージー・リート・マザーファンドを作成期を通じて高位に組み入れ、作成期末の実質的な投資信託証券組入比率は99.6%としました。

■オージー・リート・マザーファンド

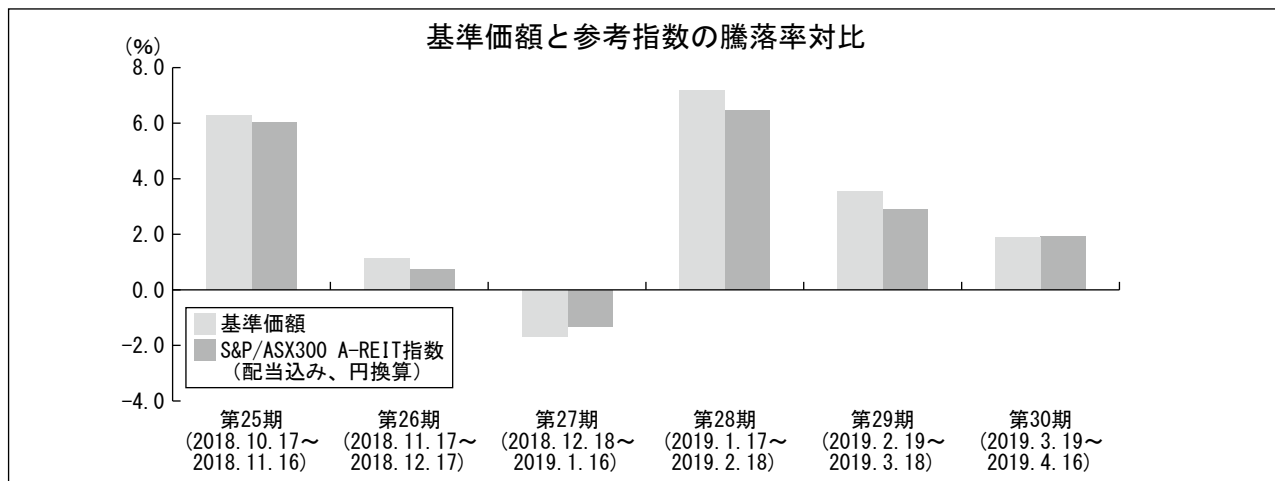
当作成期の騰落率は、+20.2%となりました。

配当利回りや配当の成長性を勘案したうえで、成長が期待できる銘柄の中からより割安感があるリートを選好することで、インカムゲインの確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指す運用を行いました。個別銘柄では、ビジネスパーク開発等を手がける総合不動産会社グッドマン・グループが好業績を背景に堅調に推移した一方、ショッピングセンターや大都市周辺の住宅関連事業に投資するストックランドは、短期的な業況の悪化が嫌気され上値の重い展開となりました。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



* 基準価額の騰落率は、分配金込みで計算しております。

【分配金】

収益分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第25期～第30期の各期において15円とさせて頂きました。（1万口当り税込み）

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

（1万口当り・税引前）

項目	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
	2018年10月17日 ～2018年11月16日	2018年11月17日 ～2018年12月17日	2018年12月18日 ～2019年1月16日	2019年1月17日 ～2019年2月18日	2019年2月19日 ～2019年3月18日	2019年3月19日 ～2019年4月16日
当期分配金 (円)	15	15	15	15	15	15
(対基準価額比率) (%)	0.14	0.14	0.14	0.13	0.12	0.12
当期の収益 (円)	4	0	15	15	15	15
当期の収益以外 (円)	10	14	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	1,960	1,945	2,013	2,037	2,104	2,298

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

今後の運用方針

■オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、主としてオーストラリアの不動産投資信託（リート）等を実質的に投資することで、インカムゲインの確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

■オージー・リート・マザーファンド

オーストラリアリート市場の分配金利回りは魅力的な水準にあり、純資産価値対比で見ても、依然として割高感のない水準にあると考えています。また、他のアジア先進国市場対比で見ると、高い分配金の成長が期待されます。当ファンドでは、人口増を背景に、需給環境が良好な都市に物件を保有するリートを選好しています。今後も、トータルリターン（直近の分配利回り＋今後の予想分配額の伸び率）の観点から、財務体質が健全であり、金利動向への対応力も高い銘柄に投資していく方針です。

1万口当りの費用明細

項目	第25期～第30期		項目の概要
	2018年10月17日～2019年4月16日		
	金額	比率	
信託報酬	75円	0.668%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は11,288円です。
（投信会社）	（27）	（0.242）	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	（46）	（0.404）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（2）	（0.022）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	11	0.100	売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数
（投資証券）	（11）	（0.100）	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用	31	0.273	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	（30）	（0.267）	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	（1）	（0.006）	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	（0）	（0.000）	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	117	1.041	

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料及びその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するもののみをみます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2018年10月17日から2019年4月16日まで）

決算期	第 25 期 定		第 30 期 約	
	口数	金額	口数	金額
オージー・リート・マザーファンド	千口 574	千円 645	千口 31,754	千円 38,288

利害関係人との取引状況等

（2018年10月17日から2019年4月16日まで）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

（2018年10月17日から2019年4月16日まで）

作成期首残高(元本)	当作成期設定元本	当作成期解約元本	作成期末残高(元本)	取引の理由
百万円 100	百万円 —	百万円 —	百万円 100	当初設定時における取得

組入資産の明細

2019年4月16日現在

■ 親投資信託残高

	第 24 期 末	第 30 期 末
	口数	口数
オージー・リート・マザーファンド	千口 147,672	千口 116,492
		評価額 千円 152,872

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

<補足情報>

オージー・リート・マザーファンドにおける組入資産の明細

下記は、オージー・リート・マザーファンド全体（116,492千口）の内容です。

■外国投資証券

銘柄	2018年10月16日現在		2019年4月16日現在	
	口数	口数	外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア・ドル…オーストラリア)	口	口	千オーストラリア・ドル	千円
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIEL/CDI	9,996	2,748	33	2,676
SCENTRE GROUP	101,550	94,711	373	29,964
NATIONAL STORAGE REIT	14,785	—	—	—
VIVA ENERGY REIT	17,000	22,100	55	4,418
PROPERTYLINK GROUP	7,800	—	—	—
CHARTER HALL EDUCATION TRUST	23,992	27,830	101	8,156
ARENA REIT	5,688	27,438	76	6,125
RURAL FUNDS GROUP	7,033	14,066	31	2,518
INGENIA COMMUNITIES GROUP	1,960	7,056	21	1,756
APN INDUSTRIA REIT	22,680	29,605	84	6,799
CHARTER HALL LONG WALE REIT	5,000	8,000	36	2,942
BWP TRUST	7,000	—	—	—
DEXUS	19,283	14,523	186	14,950
GPT GROUP	39,223	24,491	145	11,721
MIRVAC GROUP	58,102	48,729	138	11,112
STOCKLAND	26,940	18,319	71	5,766
GOODMAN GROUP	37,728	30,072	392	31,488
VICINITY CENTRES	44,834	21,433	53	4,319
CHARTER HALL GROUP	8,750	8,750	88	7,117
合計	459,344	399,871	1,890	151,835
金 額	19銘柄	16銘柄	—	<99.3%>

* 邦貨換算金額は、2019年4月16日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する投資証券評価額の比率

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

投資信託財産の構成

2019年4月16日現在

項 目	第 30 期 末	
	評 価 額	比 率
オージー・リート・マザーファンド	152,872 千円	100.0 %
投資信託財産総額	152,872	100.0

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 オーストラリア・ドル=80.30円

* オージー・リート・マザーファンド

当期末における外貨建資産（152,158千円）の投資信託財産総額（152,874千円）に対する比率 99.5%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年11月16日) (2018年12月17日) (2019年1月16日) (2019年2月18日) (2019年3月18日) (2019年4月16日)現在

項 目	第 25 期 末	第 26 期 末	第 27 期 末	第 28 期 末	第 29 期 末	第 30 期 末
(A) 資 産	171,592,021円	161,158,536円	157,035,969円	159,064,798円	163,326,408円	152,872,994円
オージー・リート・マザーファンド(評価額)	171,592,021	161,158,536	148,612,332	159,064,798	163,324,024	152,872,994
未 収 入 金	—	—	8,423,637	—	2,384	—
(B) 負 債	424,942	404,791	8,802,233	395,323	379,306	360,464
未 払 収 益 分 配 金	234,284	217,816	204,589	204,616	203,177	186,860
未 払 解 約 金	—	—	8,423,637	—	4,778	—
未 払 信 託 報 酬	188,998	183,700	169,242	184,323	163,531	164,347
そ の 他 未 払 費 用	1,660	3,275	4,765	6,384	7,820	9,257
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	171,167,079	160,753,745	148,233,736	158,669,475	162,947,102	152,512,530
元 本	156,189,945	145,211,232	136,392,735	136,410,897	135,451,967	124,573,463
次 期 繰 越 損 益 金	14,977,134	15,542,513	11,841,001	22,258,578	27,495,135	27,939,067
(D) 受 益 権 総 口 数	156,189,945口	145,211,232口	136,392,735口	136,410,897口	135,451,967口	124,573,463口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	10,959円	11,070円	10,868円	11,632円	12,030円	12,243円

* 元本状況

期首元本額	155,691,978円	156,189,945円	145,211,232円	136,392,735円	136,410,897円	135,451,967円
期中追加設定元本額	497,967円	21,287円	19,898円	18,162円	24,514円	25,144円
期中一部解約元本額	0円	11,000,000円	8,838,395円	0円	983,444円	10,903,648円

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

損益の状況

	自2018年10月17日 至2018年11月16日	自2018年11月17日 至2018年12月17日	自2018年12月18日 至2019年1月16日	自2019年1月17日 至2019年2月18日	自2019年2月19日 至2019年3月18日	自2019年3月19日 至2019年4月16日
項 目	第 25 期	第 26 期	第 27 期	第 28 期	第 29 期	第 30 期
(A) 有価証券売買損益	10,307,798円	2,021,260円	△ 2,382,324円	10,806,215円	5,760,938円	3,004,755円
売 買 益	10,307,798	2,176,770	272,832	10,806,215	5,773,157	3,080,210
売 買 損	—	△ 155,510	△ 2,655,156	—	△ 12,219	△ 75,455
(B) 信託報酬等	△ 190,658	△ 185,315	△ 170,732	△ 185,942	△ 164,967	△ 165,784
(C) 当期損益金(A+B)	10,117,140	1,835,945	△ 2,553,056	10,620,273	5,595,971	2,838,971
(D) 前期繰越損益金	2,984,685	11,961,311	12,753,043	9,995,398	20,263,921	23,591,658
(E) 追加信託差損益金	2,109,593	1,963,073	1,845,603	1,847,523	1,838,420	1,695,298
(配当等相当額)	(2,968,849)	(2,763,994)	(2,599,457)	(2,603,122)	(2,589,363)	(2,386,017)
(売買損益相当額)	(△ 859,256)	(△ 800,921)	(△ 753,854)	(△ 755,599)	(△ 750,943)	(△ 690,719)
(F) 計 (C+D+E)	15,211,418	15,760,329	12,045,590	22,463,194	27,698,312	28,125,927
(G) 収益分配金	△ 234,284	△ 217,816	△ 204,589	△ 204,616	△ 203,177	△ 186,860
次期繰越損益金(F+G)	14,977,134	15,542,513	11,841,001	22,258,578	27,495,135	27,939,067
追加信託差損益金	2,109,593	1,963,073	1,845,603	1,847,523	1,838,420	1,695,298
(配当等相当額)	(2,968,915)	(2,763,994)	(2,599,465)	(2,603,150)	(2,589,455)	(2,386,062)
(売買損益相当額)	(△ 859,322)	(△ 800,921)	(△ 753,862)	(△ 755,627)	(△ 751,035)	(△ 690,764)
分配準備積立金	27,646,640	25,485,025	24,866,900	25,191,818	25,916,685	26,243,769
繰越損益金	△14,779,099	△11,905,585	△14,871,502	△ 4,780,763	△ 259,970	—

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決 算 期	第 25 期	第 26 期	第 27 期	第 28 期	第 29 期	第 30 期
(A) 配当等収益(費用控除後)	66,157円	3,289円	1,137,393円	529,534円	1,109,638円	266,361円
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	2,333,564
(C) 収益調整金	2,968,915	2,763,994	2,599,465	2,603,150	2,589,455	2,386,062
(D) 分配準備積立金	27,814,767	25,699,552	23,934,096	24,866,900	25,010,224	23,830,704
分配可能額(A+B+C+D)	30,849,839	28,466,835	27,670,954	27,999,584	28,709,317	28,816,691
(1万口当り分配可能額)	(1,975.15)	(1,960.37)	(2,028.77)	(2,052.59)	(2,119.52)	(2,313.23)
収益分配金	234,284	217,816	204,589	204,616	203,177	186,860
(1万口当り収益分配金)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

分配金のお知らせ

決 算 期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
1万口当り分配金(税込み)	15円	15円	15円	15円	15円	15円

■ 分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

■ 課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

大和住銀投信投資顧問株式会社は、2019年4月1日に三井住友アセットマネジメント株式会社と合併し、三井住友DSアセットマネジメント株式会社となりました。

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。（2019年4月1日付）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

オージー・リート・マザーファンド

運用報告書

決算日：2018年10月16日

(第2期：2017年10月17日～2018年10月16日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	オーストラリアの不動産投資信託証券に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	オーストラリアの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">株式の投資割合には、制限を設けません。同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の35%以内とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

資産運用のベストパートナー、だいわすみざん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号

<https://www.daiwasbi.co.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額		S&P/ASX300 A-REIT指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	期 騰 落 率	中 騰 落 率	期 騰 落 率	中 騰 落 率				
(設定日) 2016年10月17日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 100
第1期(2017年10月16日)	11,339	13.4	11,371	13.7	1.0	—	92.2	220
第2期(2018年10月16日)	10,915	△3.7	11,031	△3.0	—	—	96.7	161

S&P/ASX300 A-REIT指数(配当込み、円換算)とは、S&P/ASX300 A-REIT指数(配当込み、豪ドルベース)を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

*先物組入比率は、買建比率-売建比率

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		S&P/ASX300 A-REIT指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期首) 2017年10月16日	円 11,339	% —	11,371	% —	% 1.0	% —	% 92.2
10月末	11,309	△0.3	11,346	△0.2	—	—	97.3
11月末	11,627	2.5	11,688	2.8	—	—	98.4
12月末	12,154	7.2	12,300	8.2	—	—	97.8
2018年1月末	11,452	1.0	11,563	1.7	—	—	97.0
2月末	10,890	△4.0	11,017	△3.1	—	—	97.2
3月末	10,558	△6.9	10,613	△6.7	—	—	98.8
4月末	10,878	△4.1	10,936	△3.8	—	—	99.1
5月末	11,396	0.5	11,476	0.9	—	—	95.0
6月末	11,376	0.3	11,602	2.0	—	—	98.2
7月末	11,589	2.2	11,821	4.0	—	—	98.0
8月末	11,746	3.6	11,981	5.4	—	—	95.8
9月末	11,806	4.1	11,974	5.3	—	—	96.6
(期末) 2018年10月16日	10,915	△3.7	11,031	△3.0	—	—	96.7

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率-売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：11,339円

期末：10,915円

騰落率：△3.7%

【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

オーストラリアリート市場が上昇したことが上昇要因となりました。

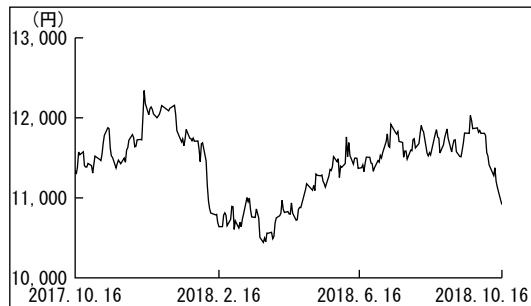
(下落要因)

円が対豪ドルで強含んだことが下落要因となりました。

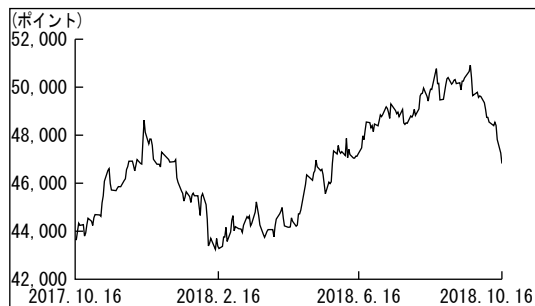
【投資環境】

オーストラリアリート市場は、世界的な長期金利の上昇を受けてオーストラリアの長期金利も上昇したことや、貿易摩擦への懸念からオーストラリア株式市場が下落したことなどを背景に下落する局面もありましたが、貿易摩擦が懸念される中でも内需中心で株式と比べてリスクも低いオーストラリアリート市場への資金流入が続き、総じて上昇基調となりました。

基準価額の推移



S&P/ASX300 A-REIT指数 (配当込み) の推移



(出所：Bloomberg)

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、 $\Delta 3.7\%$ となりました。

当ファンドでは、配当利回り、配当の成長性を勘案したうえで、成長が期待できる銘柄の中からより割安感があるリートを選好することで、インカムゲインの確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指す運用を行っています。個別銘柄では、オーストラリア全域で中心街などにオフィスビルを保有するインベスタ・オフィス・ファンドが買収提案を受けて上昇した一方、小売業を含む商工業用不動産を手がけるアバカス・プロパティ・グループは、中期的な収益性の低下が懸念され、軟調となりました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

基準価額の騰落率は、参考指数であるS&P/ASX300 A-REIT指数（配当込み、円換算）の騰落率 $\Delta 3.0\%$ を 0.7% 下回りました。

今後の運用方針

オーストラリアリート市場の分配金利回りは魅力的な水準にあり、純資産価値対比で見ても、依然として割高感のない水準にあると考えています。また、他のアジア先進国市場対比で見ると、高い分配金の成長が期待されます。当ファンドでは、人口増を背景に、需給環境が良好な都市に物件を保有するリートを選好しています。今後も、財務体質が健全であり、金利動向への対応力も高い銘柄に投資していく方針です。

オージー・リート・マザーファンド

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2017年10月17日～2018年10月16日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (投資証券)	22円 (22)	0.194% (0.194)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (投資証券)	2 (2)	0.021 (0.021)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (その他)	32 (32) (1)	0.284 (0.279) (0.005)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	57	0.499	
期中の平均基準価額は11,398円です。			

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2017年10月17日から2018年10月16日まで)

■ 投資証券

		買		付		売		付	
		口	数	金	額	口	数	金	額
外国	UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIEL/CDI	12,495	口	187	千オーストラリア・ドル	2,499	口	36	千オーストラリア・ドル
	SCENTRE GROUP	21,426		89		33,002		138	
	SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	—		—		11,029		27	
	CROMWELL PROPERTY GROUP	10,116		10		22,018		24	
	GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	2,880		9		3,840		14	
	NATIONAL STORAGE REIT	8,871		14		—		—	
	PROPERTYLINK GROUP	—		—		18,200		17	
	FOLKESTONE EDUCATION TRUST	19,055		53		—		—	
	CENTURIA INDUSTRIAL REIT	—		—		2,135		5	
	GDI PROPERTY GROUP	8,000		9		8,000		9	
	HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	—		—		2,847		9	
	RURAL FUNDS GROUP	5,132		11		—		—	
	INDUSTRIA REIT	20,280		53		3,600		9	
	AVENTUS RETAIL PROPERTY FUND	—		—		6,166		13	

オージー・リート・マザーファンド

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	DEXUS	3,202	31	5,267	55
	GPT GROUP	7,819	39	7,692	39
	INVESTA OFFICE FUND	1,500	6	9,000	46
	CHARTER HALL RETAIL REIT	—	—	7,053	30
	MIRVAC GROUP	40,209	93	57,981	137
	STOCKLAND	7,099	29	29,977	125
	WESTFIELD CORP	2,645	23	39,808	350
	ABACUS PROPERTY GROUP	2,906	10	5,142	18
	GOODMAN GROUP	9,943	101	7,398	74
	VICINITY CENTRES	9,493	25	31,989	85
CHARTER HALL GROUP	1,750	9	—	—	

*金額は受渡し代金

利害関係人との取引状況等

(2017年10月17日から2018年10月16日まで)

■利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

組入資産の明細

2018年10月16日現在

■外国投資証券

銘	柄	期首 (前期末)		当 期		末	
		口	数	口	数	外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア・ドル…オーストラリア)		口		口		千オーストラリア・ドル	千円
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIEL/CDI		—		9,996		127	10,180
SCENTRE GROUP		113,126		101,550		384	30,743
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA		11,029		—		—	—
CROMWELL PROPERTY GROUP		11,902		—		—	—
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR		960		—		—	—
NATIONAL STORAGE REIT		5,914		14,785		24	1,948
VIVA ENERGY REIT		17,000		17,000		36	2,892
PROPERTYLINK GROUP		26,000		7,800		8	713
FOLKESTONE EDUCATION TRUST		4,937		23,992		66	5,327
CENTURIA INDUSTRIAL REIT		2,135		—		—	—
ARENA REIT		5,688		5,688		13	1,072
HOTEL PROPERTY INVESTMENTS		2,847		—		—	—
RURAL FUNDS GROUP		1,901		7,033		14	1,174
INGENIA COMMUNITIES GROUP		1,960		1,960		5	461
INDUSTRIA REIT		6,000		22,680		60	4,837
AVENTUS RETAIL PROPERTY FUND		6,166		—		—	—
CHARTER HALL LONG WALE REIT		5,000		5,000		20	1,629
BWP TRUST		7,000		7,000		22	1,811
DEXUS		21,348		19,283		190	15,233
GPT GROUP		39,096		39,223		192	15,352
INVESTA OFFICE FUND		7,500		—		—	—
CHARTER HALL RETAIL REIT		7,053		—		—	—
MIRVAC GROUP		75,874		58,102		126	10,117
STOCKLAND		49,818		26,940		104	8,328
WESTFIELD CORP		37,163		—		—	—
ABACUS PROPERTY GROUP		2,236		—		—	—
GOODMAN GROUP		35,183		37,728		375	29,956
VICINITY CENTRES		67,330		44,834		116	9,311
CHARTER HALL GROUP		7,000		8,750		58	4,710
合 計	金額	579,166		459,344		1,950	155,804
	銘柄数 <比率>	28銘柄		19銘柄		—	<96.7%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資証券評価額の比率

投資信託財産の構成

2018年10月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 155,804	% 96.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	5,599	3.5
投 資 信 託 財 産 総 額	161,404	100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 オーストラリア・ドル=79.88円

*当期末における外貨建資産(156,194千円)の投資信託財産総額(161,404千円)に対する比率 96.8%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年10月16日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	161,404,065円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	5,484,580
投 資 証 券(評価額)	155,804,279
未 収 配 当 金	115,206
(B) 負 債	226,650
未 払 解 約 金	226,644
そ の 他 未 払 費 用	6
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	161,177,415
元 本	147,672,064
次 期 繰 越 損 益 金	13,505,351
(D) 受 益 権 総 口 数	147,672,064口
1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D)	10,915円

*元本状況

期首元本額	194,736,487円
期中追加設定元本額	3,417,888円
期中一部解約元本額	50,482,311円

*元本の内訳

オージー・リート・ファンド(毎月分配型)	147,672,064円
----------------------	--------------

損益の状況

自2017年10月17日
至2018年10月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	8,327,372円
受 取 配 当 金	8,328,597
受 取 利 息	12
支 払 利 息	△ 1,237
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△12,629,723
売 買 損 益	12,630,530
売 買 損	△25,260,253
(C) そ の 他 費 用	△ 575,005
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 4,877,356
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	26,066,405
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 8,078,671
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	394,973
(H) 計 (D+E+F+G)	13,505,351
次 期 繰 越 損 益 金(H)	13,505,351

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。